

2019 年度第 1 回北陸公法判例研究会開催のお知らせ

早春の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、下記の通り今年度第 1 回研究会を開催いたします。多数のご参加をお待ちいたしております。

なお、研究会終了後、懇親会を開催いたします。ご出席いただける方は、4 月 23 日（火）までに山崎にご連絡くださるようお願いいたします。

記

日時： 2019 年 4 月 27 日（土）13 時 30 分より

会場： 石川四高記念文化交流館（金沢市広坂 2-2-5）多目的利用室 2



1. 鶴澤 剛（金沢大学）

〔研究報告〕「確認的行政行為の性質と違法性の承継」

〈参考文献〉

小早川光郎「先決問題と行政行為」田中古稀『公法の理論（上）』（有斐閣，1976 年）371 頁以下。

〈参考裁判例〉

- ・最判平成 25 年 7 月 12 日（判時 2203 号 22 頁）。
- ・東京地判平成 29 年 1 月 31 日（判時 2371 号 14 頁）。

2. 栗田 佳泰（新潟大学）

〔研究報告〕「ナショナリズムの憲法学的再定位」（全国憲法研究会春季研究集会プレ報告）

〈参考文献〉

- ・杉田敦「憲法とナショナリズム」杉田敦ほか編『岩波講座 憲法 3 ネーションと市民』（岩波書店，2007 年）59 頁以下
- ・栗田佳泰「憲法とナショナリズム」施光恒＝黒宮一太『ナショナリズムの政治学 規範理論への誘い』（ナカニシヤ出版，2009 年）126 頁以下。